

## 特長

- ・ 軽量デザイン：同様の装備を搭載しているマシンに比較して平均で15~20パーセントもの軽量化を実現し、ターフへの優しさと能率の高い刈り込みを同時に実現しています。
- ・ 作業能率：刈り込み幅 2080 mm (82インチ)、刈り込み速度 11 km/h という高生産性を実現しているマシンです。ターフに優しいなめらかなタイヤと3輪駆動システムを組み合わせて、確実に安定した走り。
- ・ 優れた走行性能：特許を取得した直並列3輪駆動システムは、どんな場合にも、3輪のうち2輪に駆動力を伝達することができます。そのため、法面の登りやぬれ芝などの悪条件下であっても、スリップは最小限に抑えられ、ターフにも優しい走行となります。
- ・ 地表追従性を強化：460 mm (18インチ) のフェアウェイ用DPAカッティングユニットを採用し、フェアウェイのアンジュレーションを確実にとらえます。また、カッティングユニットのオーバーラップを大きくしたい場合には、後部のカッティングユニットを560 mm (22インチ) にすることも可能です。
- ・ パワフルなエンジン：出力18.5 kW (24.8 hp) のクボタ・ディーゼルエンジンを搭載し、グルーマや後ローラブラシを使用中でも法面などを十二分に踏破できるパワーを備えています。
- ・ DPA (Dual Precision Adjustment)：カッティングユニットは、高精度の機械加工により、調整を確実に保持することができます。DPA方式により下刃とリールの刃合わせが簡単です。

## 軽量フェアウェイモアの新チャンピオン

Toro® Reelmaster® 3550-D は、フェアウェイやグリーン周りを軽々と刈り込みます。作業能率を高める 2080 mm (82インチ) の刈幅、ターフに優しいタイヤ、油圧直並列3輪駆動システムを搭載しながら、総重量を 907.2 kg (2,000 lbs.)\* 未満に抑えたリールマスター 3550-D。その刈り込みを見れば、きっと誰もが感心することでしょう。



\*標準構成時 (460 mm カッティングユニット5台を含み、オプション機器を何も搭載しない状態) の車両グロス重量です。